

報告事項ウ

鳥取県立博物館開館50周年記念企画展「安岡信義<sup>やすおかのぶよし</sup> 1888-1933  
— 近代洋画の黎明期を生きた画家」の開催について

鳥取県立博物館開館50周年記念企画展「安岡信義 1888-1933 — 近代洋画の黎明期を生きた画家」の開催について、別紙のとおり報告します。

令和5年1月18日

鳥取県教育委員会教育長 足羽英樹

## 鳥取県立博物館 開館50周年記念企画展

やすおかのぶよし  
「安岡信義 1888-1933 — 近代洋画の黎明期を生き抜いた画家」の開催について

令和5年1月18日  
博 物 館

鳥取県立博物館の開館50周年記念企画展の最後を飾る、明治から昭和初期にかけて活動した鳥取県ゆかりの洋画家、安岡信義(やすおか・のぶよし 1888～1933)の展覧会を開催します。

### 1 会 期

令和5年2月11日(土祝)から3月21日(火祝)まで(34日間)

(休館日 3月21日を除く毎週月曜日)

### 2 会 場

鳥取県立博物館 第1・第2特別展示室

### 3 主 催

安岡展実行委員会(鳥取県立博物館、山陰中央テレビジョン放送株式会社)

### 4 観 覧 料

一般700円(前売・団体・大学生・70歳以上500円)

(高校生以下、学校教育活動での引率者、障がいのある方・難病患者の方・要介護者等及びその介護者は無料)

### 5 関連事業

特別講演会、ギャラリートーク等を予定(別添チラシ参照)

#### <概要>

鳥取に生まれ育ち、東京美術学校で学んだ後、教職のかたわら絵画制作に情熱を注ぎながらもこれまであまり知られることのなかった安岡信義の初めてとなる回顧展です。

近代洋画の黎明期において、安岡信義が凶画教師として果たした役割と、一地方画壇が形成された状況を見つめなおす機会とし、あわせて、近代洋画を牽引する画家の作品も紹介しながら同時代の諸相の中で安岡信義の画業を位置づける内容としています。

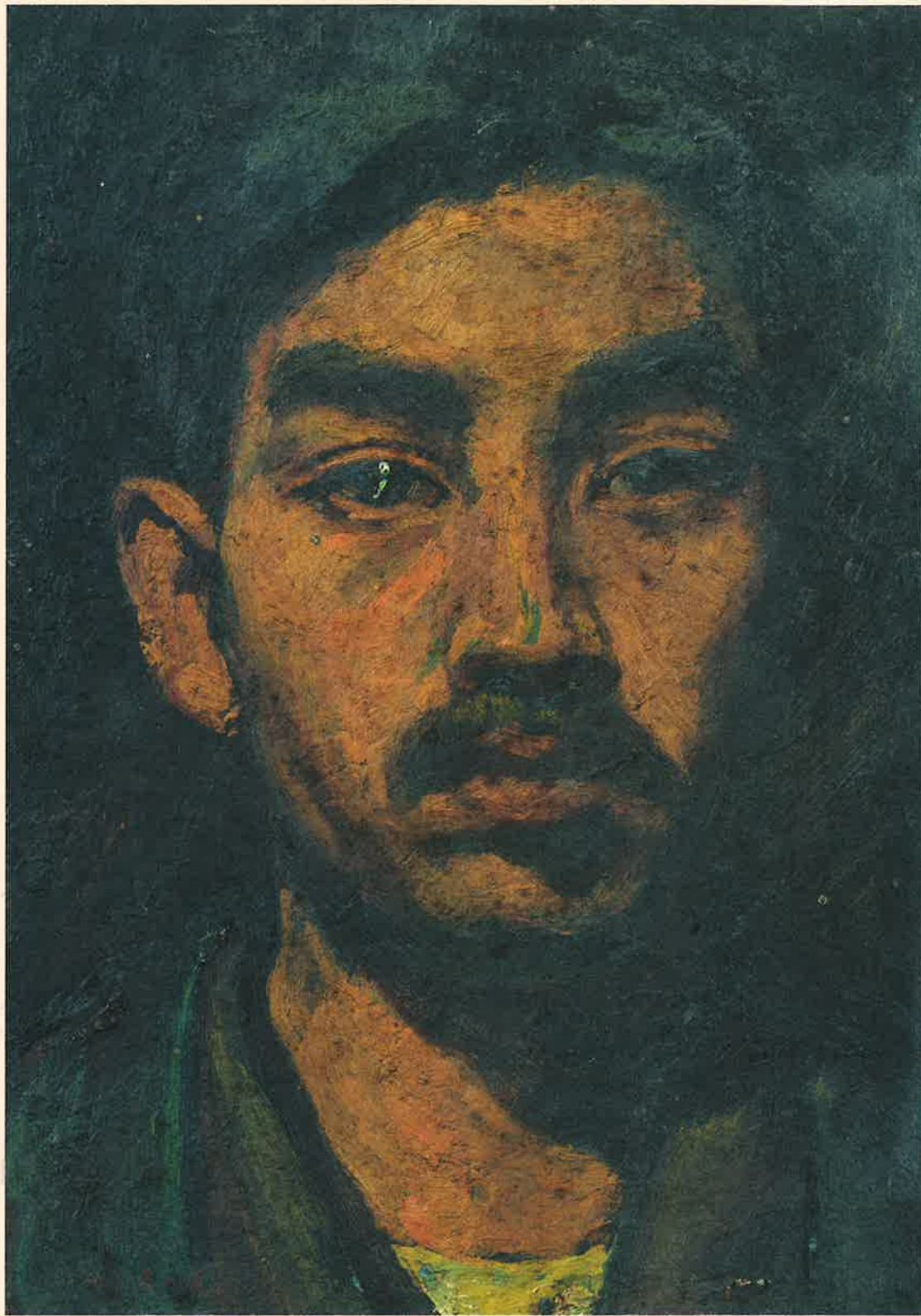
#### <見どころ>

- ・没後初公開となる油彩の作品群をはじめ、直筆の書簡や日記、スケッチ等の一次史料を一挙公開し、生前に「理性的でありながら情熱家」と評された安岡信義の魅力的な人物像に迫ります。
- ・東京美術学校で教鞭をとり、安岡信義が直接的にも間接的にも師と仰いだ黒田清輝(くろだ・せいき)、久米桂一郎(くめ・けいいちろう)、岡田三郎助(おかだ・さぶろうすけ)、小林万吾(こばやし・まんご)、藤島武二(ふじしま・たけじ)、和田英作(わだ・えいさく)ら近代洋画の黎明期を牽引した巨匠たちの作品も紹介します。
- ・「スケッチや下絵」と「本画」をタイアップして展示することで、具体的な制作の過程をご覧いただくことができます。
- ・関連イベントとして、日本近代美術史の第一人者であり東京藝術大学教授の佐藤道信(さと・どうしん)氏による特別講演会を開催します。  
また、美術館の開館を見据えて、展示作品を用いて鑑賞する力を身につけ、対話型鑑賞に生かすためのワークショップも開催します。さらに、同様の内容で対話型鑑賞のファシリテーター登録者を対象とした研修会を開催します。

近代洋画の  
黎明期を  
生きた画家

# 安岡信義

1888-1933



2023 2.11 土・祝 → 3.21 火・祝

※3.20を除く月曜日休館

会場 | 鳥取県立博物館 第1・2特別展示室

開館時間 | 午前9時-午後5時 ○入館は閉館の30分前まで

観覧料 | 一般:700円(前売り・大学生・70才以上の方・20名以上の団体:500円)

○次の方は無料です/高校生以下・学校教育活動での引率者・障がいのある方、難病患者の方、要介護者等及びその介護者

主催 | 安岡展実行委員会(鳥取県立博物館・山陰中央テレビジョン放送株式会社)

協賛 | NEX EXPRESS モリックスジャパン 吉備総合建設 三和商事 TTC鳥取県情報センター

安岡信義《自画像》1916年 板・油彩 当館蔵

# 近代洋画の

# 黎明期を

# 生きた画家

# Nobuyoshi Yasuoka 1888-1933

# 安岡信義

端正な顔立ちと信念を感じさせる深い眼差し——たとえその人を知らずとも、この自画像には観る者を一瞬にして惹き込む力強さがあります(本チラシおもて面)。画家の名は、安岡信義(1888-1933年)。久松山の麓、現在当館が建つ地域で幼少期を過ごしたのち1907年に上京して、東京美術学校に新しく設置された図画師範科の一期生として入学しました。卒業後はひとたび教職に就くものの、2年後には再上京して本郷洋画研究所に学び、画家の道を探ります。およそ9年に及ぶ東京での滞在期は、黒田清輝や久米桂一郎が欧州に学んだ画家が展開した新しい素描教育が試行された時期と重なっており、安岡はとくに岡田三郎助や小林万吾に手ほどきを受けました。初めての回顧展となる本展覧会では、現存する作品群を通じて安岡の画業の全貌に迫るとともに、画家が直接的にも間接的にも師と仰ぎ、近代洋画の黎明期を牽引した外光派の画家たちの作品もあわせて展覧し、洋画の制作を取り巻く同時代の様相をご覧ください。

一方、安岡は人生の後半期を赴任先の富山で過ごし、富山師範学校(現 富山大学)で図画教師として後進の育成に努めました。教職のかたわら、県下の図画教師による研究会を結成して美術教育に力を注いだほか、同地で初めてヌードモデルによるデッサン会を開催したり、フランス美術展を招致して開催を実現するなど、富山の芸術振興の基盤を形成したと言えます。本展では、富山での安岡の活動とあわせて、後年に同地の洋画壇を確立することとなる教え子にあたる世代の作品もご紹介します。また、安岡が残した書簡や日記には、繊細でありながら熱い情熱を秘めた人柄が滲み出ています。この機会に、近代洋画の黎明期を生きた「知られざる」画家の神髄に触れていただけることと思います。



1 安岡信義《読書(縁映)》1915年 カンヴァス・油彩 当館蔵  
2 安岡信義《磐石山遠望》制作年不明 カンヴァス・油彩 鳥取市立湖南学園蔵



3 岡田三郎助《萩》1908年 カンヴァス・油彩 兵庫県立美術館蔵  
4 アンリ=ジャン=キヨーム・マルタン《花と泉水》カンヴァス・油彩 国立西洋美術館(松方コレクション)蔵  
5 和田英作《おうな》1908年 カンヴァス・油彩 東京国立近代美術館蔵  
6 黒田清輝《婦人像(厨房)》1892年 カンヴァス・油彩 東京藝術大学大学美術館蔵

## ●関連プログラム

### ■特別講演会

「安岡信義の生きた時代—東京美術学校の美術教育と洋画界」日本近代美術史の専門家である佐藤道信氏をお招きして、安岡信義と同時代の洋画をめぐる諸相と彼が学んだ美術教育の実態についてお話しいただきます。

日時/3月18日[土] 14:00-16:00

会場/鳥取県立博物館 講堂(聴講無料)

講師/佐藤道信氏(東京藝術大学教授)

定員/先着70名(申込不要)

### ■ワークショップ

「作品鑑賞と対話型鑑賞の愛すべき往復書簡」

当館では美術館の開館に向けて対話型鑑賞の研修を継続していますが、今回はその大前提となる「作品をよく観ること」に焦点を当て、作品の特徴を言葉にした上で対話型鑑賞に生かす実践的なワークショップを行います。

日時/2月25日[土] 14:00-16:00

会場/鳥取県立博物館 会議室、第1・2特別展示室

(要観覧料)

定員/先着10名(要予約)

お申込み/2月10日[金]よりお電話にて受付

### ■ギャラリートーク

ご来場の方々とともに会場を巡りながら、本展担当学芸員が解説を行います。

日時/2月11日[土・祝]・3月4日[土]

両日とも14:00-15:00

会場/鳥取県立博物館 第1・2特別展示室(要観覧料)

定員/なし(申込不要)

### ■イブニング・スライドトーク

晩秋に開所したばかりの美術館サテライトスタジオにて、本展担当学芸員が肩肘の張らないスライドトークを行います。

「麗しの素描の世界—安岡信義を起点として」

日時/3月11日[土] 16:00-17:00

会場/HATSUGAスタジオ(倉吉市下田中町870 中瀬ビル1階)

(聴講無料)

講師/友岡真秀(本展担当学芸員)

定員/先着15名(申込不要)



## 交通のご案内

◎JR鳥取駅からバスで

①100円バス「くる梨」(緑コース)で「@仁風閣・県立博物館前」下車すぐ

②ループ線「獅子(土・日・祝のみ)」で「◎鳥取城跡」下車すぐ

③砂丘、湖山、賀露方面行「西町」下車約400m

④市内回り岩倉・中河原方面行「わらべ館前」下車約600m

◎JR鳥取駅からタクシーで…約10分

◎鳥取空港から…鳥取駅連絡バスで「西町」下車約400m

◎お車で…鳥取自動車道・鳥取ICより約15分

○当館駐車場40台駐車可能 ※なるべく公共交通機関をご利用ください



当館HP SNSはこちら

いっしょにみてみて、もくようび。展示室に小さなお子様とご一緒においでいただき、気兼ねなく作品鑑賞をしていただくための時間として、会期中の毎週木曜日の午前中を「子どもと一緒に鑑賞優先時間」としています。ベビーカーを押してぜひお越しください。

**鳥取県立博物館**  
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM

〒680-0011 鳥取県鳥取市東町2丁目124 TEL. 0857-26-8042 FAX. 0857-26-8041  
https://www.pref.tottori.lg.jp/museum/ E-mail:hakubutsukan@pref.tottori.lg.jp

お客様の満足の「その先へ」...

**MORRIX**  
株式会社モリックスジャパン  
TEL 0857-23-3641  
本社 鳥取市商業町203-6  
倉吉店 倉吉市下田中町870 中瀬ビル3F  
http://www.morrix.co.jp/



日本通運株式会社 鳥取事業所  
TEL.0857-28-0202